

<報道発表資料>
(経済同時)

令和 8 年 5 月 1 9 日
京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

「京都国際マンガ・アニメフェア 2026」 祝・開催 1 5 回記念イヤー始動！

京都市及び京都国際マンガ・アニメフェア実行委員会では、西日本最大規模のマンガ・アニメ・ゲームの総合見本市「京都国際マンガ・アニメフェア（京まふ）2026」の開催に当たり、開催 15 回記念として、来場者の皆様にお楽しみいただける「15 の特別企画」を実施します。

今回は、この「15 の特別企画」から 3 つの企画として、15 回を記念した特別ロゴの制作や、京都市の広報キャラクター「京乃つかさ」と京都市交通局 地下鉄・市バス応援キャラクターの「太秦萌」などを起用した限定グッズの販売、さらに、京まふの歩みを彩ってきた歴代メインビジュアルの会場展示を実施します。

残る企画についても豊富なラインナップを予定しており、今後、順次公開してまいります。

【記念企画第 1 弾：特別ロゴデザインの投票開催】

開催 1 5 回を記念した特別ロゴのデザインを皆さまからの投票で決定します。京まふ公式 X(@kyomaf)にて、本日から投票受付を開始します。個性豊かな 3 つの案の中から投票にて選ばれたデザインが、公式 SNS や京まふ会場など、様々なところで登場します。

- 投票期間：令和 8 年 5 月 19 日（火）17 時～5 月 29 日（金）17 時
- 結果発表：令和 8 年 5 月 29 日（金）18 時
- 特別ロゴの案



○粒子京図

京都のモチーフを、マンガのスクリーンとアニメのピクセルという“粒子”に分解して再構成したロゴです。遠くではひとつの像としてまとめ、近づくと動物や風景が静かに立ち上がるようなイメージです。



○きらめきの眼

キャラクターの「眼」を中心に、マンガとアニメに共通する“きらめき”の表現を集めたロゴです。ハイライトやエフェクトが視線からぱっと広がっていく、ポップで印象的な瞬間を、そのまま形にしました。



○漫符・エフェクト紋

マンガの漫符とアニメのエフェクトを、ベタと抜きのコントラストで再構成し、家紋のような造形へ整理したロゴです。ポップな記号性と伝統的なフォーマットを同列に扱い、軽やかさと品のバランスを保ちながら、フレッシュな印象に仕上げました。

【記念企画第2弾：限定グッズの販売】

京都市の広報キャラクター「京乃つかさ」と京都市交通局 地下鉄・市バス応援キャラクターの「太秦萌」を起用した限定グッズなどを販売します。今回でしか手に入らない、限定描き下ろしデザインのアイテムを制作予定です。グッズの詳細は、今後京まふ公式サイト等で発表します。

【記念企画第3弾：つかさ・萌の歴代メインビジュアル展示】

歴代メインビジュアルを京まふ会場内に展示します。令和4年以来、京まふを彩ってきた、つかさと萌のビジュアルを一堂に集め、これまでの歩みを振り返ります。15回という節目だからこそ実現した、今回でしか見ることのできない貴重なアーカイブを、ぜひ会場でご堪能ください。



Illustration by 南岡明花音/株式会社キュービスト©KYOTO CITY

<令和4年度メインビジュアル>



Illustration by ゆうき ©KYOTO CITY 2021 ©KYOTO Municipal Transportation Bureau 2013-2023

<令和5年度メインビジュアル>

